

プレートヒーターとは、発熱体であるニクロム線を耐熱マイカ板で絶縁し、ステンレス・真鍮などの金属板で被覆した板状（又は角型）のヒーターです。金属板で覆うことにより堅牢性を高めているので高寿命が期待できます。薄い隙間（スペース）に取付けて使用できるヒーターなので「スペースヒーター」とも言われます。

押え板を付属することで、より被加熱体に密着させ、高効率で加熱することも可能です。

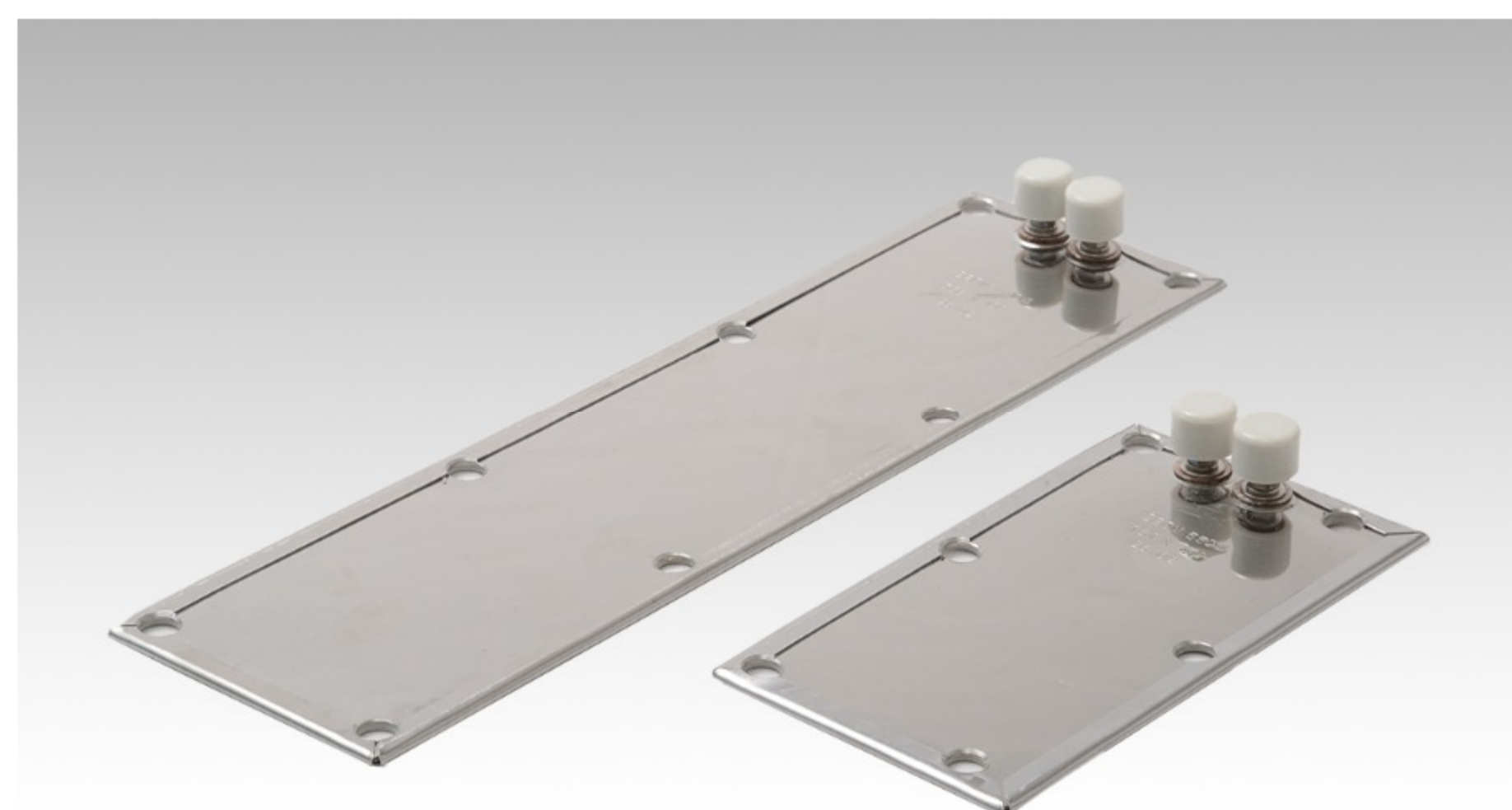
当社プレートヒーターは、独自の断線対策が施されています。膨張と収縮による機械的なストレスをリリースする構造で、電源端子とニクロム線の接続部分を守り、また、ヒーター内部で意図的に回路を分割し、電流値を下げる工夫が標準的になされています。分割された回路のジョイント部分にも同じような断線対策が施されています。

尚、樹脂や油がヒーターに付着しやすい箇所で使用する場合は、当社「アルミ鋳込ヒーター」での加熱もご検討ください。最適なヒーターをご提案させていただきますのでお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

新日電熱工業株式会社

TEL: 0120-435-130



## プレートヒーターの特長

1. 最小幅20mmから製作可能です。
2. 被加熱体が平面である場所に取付けて加熱します。  
※被加熱体が円筒形状の場合は「バンドヒーター」をご使用下さい。
3. 穴加工や切り掛けも可能。取付け部分の形状に合わせて製作致します。

## プレートヒーターの基本仕様

被加熱物	固体
ヒーター長	20mm～
ヒーター幅	20mm～
材質	SUS430、真鍮、ボンデ鋼板、アルミ板
形状	取付け装置、部品に合わせて自由に設計可能
耐熱性	Max250℃（SUS430）、Max450℃（真鍮）
主な用途	金型などの金属に密着させて使用
その他	丸板形状や円板形状、ドーナツ型（リング型）も製作可能